

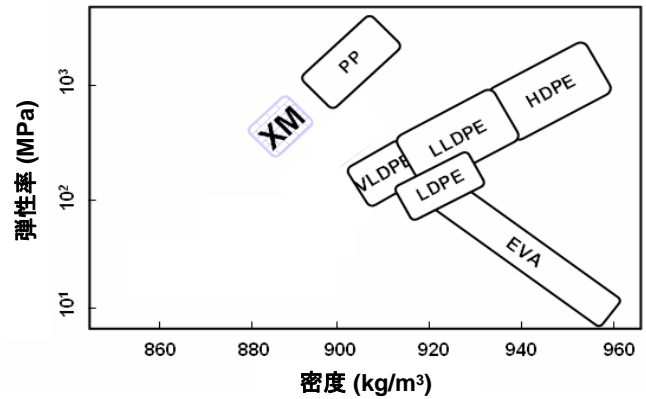
タフマー™ XM

プロピレン-α-オレフィンコポリマー

タフマー™ XMはポリプロピレン(PP)に相容します。
タフマー™ XMは二軸延伸フィルム(BOPP)の低温ヒートシール性や透明性を改良します。

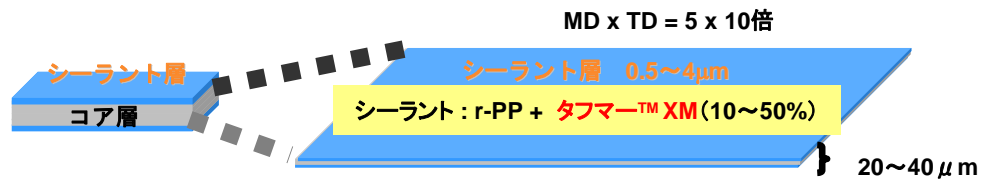
タフマー™ XMの代表的な特長は以下の通りです。

- 低融点
低温ヒートシール性の改良(HSITの低下)
- 低結晶性とPPとの相容性
透明性の向上



用途例

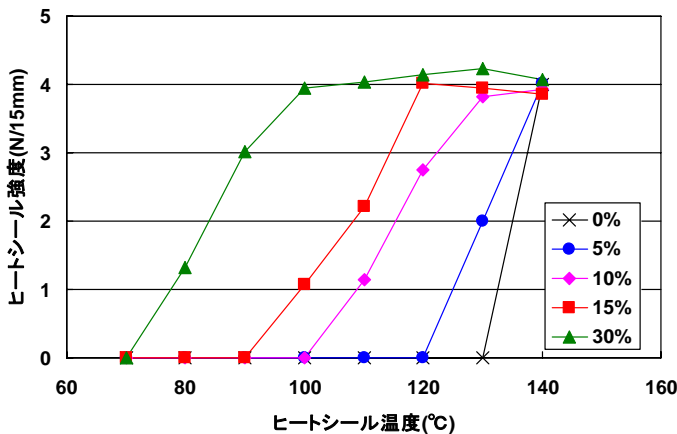
- 片面シール
h-PP / PP(シーラント)
- 両面シール
PP(シーラント) / h-PP / PP(シーラント)



PP(シーラント) = r-PP + タフマー™ XM
h-PP : PPホモポリマー
r-PP : PPランダムコポリマー

低温ヒートシール性の改良

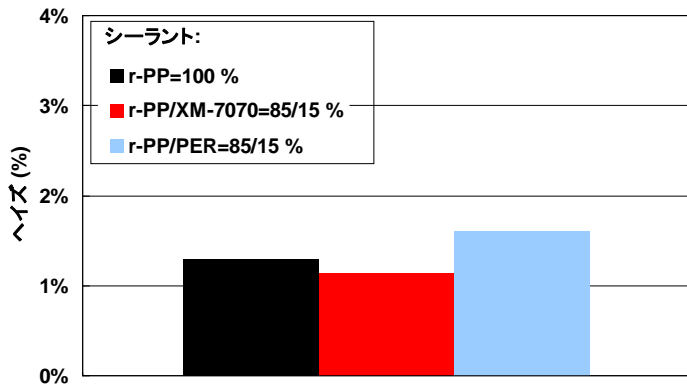
低融点であるタフマー™ XMを添加することで、BOPPの低温ヒートシール性が改良します。
タフマー™ XMの添加量調整により、HSITを制御します。



層構成 : シーラント / コア / シーラント = 1 / 23 / 1 µm
コア : h-PP:MFR(230 °C)=3 g/10分, Tm=160 °C
シーラント : r-PP / TAFMER™ XM-7070
r-PP : MFR(230 °C)=7 g/10分, Tm=138 °C
延伸倍率 : 5(MD) × 8(TD)倍
シール条件 : 0.2 MPa x 1秒

透明性

低結晶性であるタフマー™ XMを添加することで、透明性が向上します。



層構成：シーラント / コア / シーラント = 1 / 23 / 1 μm
 コア：h-PP:MFR(230 °C)=3 g/10分, Tm=160 °C
 シーラント：r-PP / TAFMER™ XM-7070
 r-PP：MFR(230 °C)=7 g/10分, Tm=138 °C
 延伸倍率：5(MD) × 8(TD)倍

まとめ

タフマー™ XM

- 低温ヒートシール性が向上します
- 透明性が向上します

基本物性

試験項目	試験方法	単位	XM-7070	XM-7080
MFR(190°C/2.16kg)	ASTM D1238	g/10分	3.0	3.0
MFR(230°C/2.16kg)	ASTM D1238	g/10分	7.0	7.0
融点	ASTM D2117	°C	75	83
引張降伏応力	ASTM D638	MPa	11	14
引張破壊応力	ASTM D638	MPa	34	36
引張破壊ひずみ	ASTM D638	%	750	750
引張初期弾性率	ASTM D638	MPa	290	390
表面硬度(ショアD)	ASTM D2240	-	52	55
ピカット軟化点	ASTM D1525	°C	67	74

注意：上記は代表値であり、保証値ではありません。

日本/ポリ衛協：上記のタフマー™はポリ衛協の確認証明書制度(通称 PL登録)に適合します。

アメリカ/FDA：上記のタフマー™は“Code of Federal Regulation, title 21 Food and Drugs”および/または“FCN (Food Contact Notification)”に適合します。

※詳細は、個別にご相談下さい。

～お客様へ～

本資料に記載されている情報は、現時点での最大限の情報であり、もっとも正確であると考えているものですが、特定用途への適合を保証するものではなく、お客様がタフマー™を使用なさる条件や使用方法について弊社は関知できませんので、お客様又はお客様以外の第三者が本資料又はタフマー™を使用することによって被った損害(第三者の産業財産権を侵害することに起因して被った損害を含む)については、弊社は一切の責任を負いかねます。

また、本資料への記載内容は、タフマー™を、弊社又は第三者の有効な産業財産権について、侵害するような態様で使用することを認めるものでも推奨するものでもなく、また実施許諾することをお約束するものでもありません。

さらに、弊社がタフマー™のサンプルをお客様に提供するにあたり、明示・黙示を問わず、いかなる保証も致しません。